



教祖140年祭

教区・支部
情報ネット→

滋賀

2月号

天理教滋賀教務支庁
〒520-0807
大津市松本2丁目12番20号
TEL077-532-8054 (FAX 8047)
PCメールアドレス
siga-kyouku@leto.eonet.ne.jp

新たなる成人への 歩み出しを

集会員 田辺幸司



1月26日、教祖百四十年祭が厳かに勤められました。真柱様は、神殿講話で「年祭に向かっての、いわば非常時の歩みは終わりました。これからは普段の歩みになつていくわけですが、普段と言つても、三年前に戻つてしまつたのでは何にもなりません。三年間の努力の上に立つた歩みを続けていかなければならぬと思ひます。きょうは、新たな歩み出しの日でもあります。どうか皆さん方には、これからも勇んで歩み続けてくださることをお願いいたしまして、きょうの挨拶とさせていただきます」と締めくくられました。このお言葉を拝聴して、思い浮かんだことをお話しいたします。

昨年、年祭活動最後の年も、「ようぼく一斉活動日」が、支部ごとに工夫した内容で開催されました。江西支部では全国を通じて「おつとめ」をテーマにプロ

妻が病院で出産中なのですが、難産で困っています。何とか助けて欲しい」とのことで、病院へおさづけを取り次ぎに行つたことがありました。おかげで無事に出产され、その後、会社帰りや月次祭にも参拝されるようになりました。ご高齢になられましたが、今も熱心に信仰を続けておられます。

この「ようぼく一斉活動日」の意義が、同じ地域に住むようぼくが顔見知りになり、互いにたすけ合つて信仰を高め合つていくことありますから、教会に所属

自身も、兵庫県にある上級教会への参拝は、遠方で時間もかかります。そんな私が若い頃、おぢばでの3年間の勤めを終えて教会に帰ってきた時、当時の支部長先生が声を掛けて下さって、色々と横のご用をつとめさせていただきました。今振り返ると、そうして育ててもらつたのだと感謝しています。だからこそ、今回改めて地域活動の大切さを再認識すると共に、三年千日の歩みをもとに、今後

グラムが組まれ、私も毎回参加し、講話を聴き、おつとめの練習にも励ませていきました。第五回目は、全員で総仕上げのおつとめをつとめました。

そこに、別席運び中のある若い女性がお母さんとの縁で知り合いました。最終回の活動日にお誘いしたら、嬉しいことに受付係や、おつとめ奉仕の太鼓もつとめてくれたのです。その後、「所属教会が九州にあるので、近くの教会に参拝したい」と、私の教会へ、朝夕のおつとめに参拝されるようになりました。今は、それが一日のリズムとなつて、心地よい毎日になつているそうです。

するようぼく信者だけでなく、所属教会が遠方にある方々にとつての参り場所として、交流が一層活性化することが期待されます。



教祖百四十年祭執行
立教189年1月26日

教区よりの連絡**▽立教189年度 年間活動計画書提出のお願い**

各部各会の新年度の活動計画書は、教区提出締め切りが2月2日（本日）です。また、各支部の新年度の活動計画書は、教区提出締め切りが2月10日（火）です。よろしくお願ひいたします。

▽令和8年度分 財務帳簿について

財務帳簿のお申込み分を本日（2月2日）配布いたします。代金は3月2日までにお納めください。

布教部**▽立教189年 全教一斉ひのきしんデーについて****・実施計画の提出について（再掲）**

● 提出締切り 2月26日（木）

実施計画は、布教部ホームページ内の全教一斉ひのきしんデー「実施計画書入力フォーム」から、実施会場ごとに入力してください。

・「教区・支部情報ねつと」に案内掲載を（再掲）

チラシにあるQRコードは「教区・支部情報ねつと」につながります。各支部のページにひのきしんデーの案内を掲載しましょう。

・チラシと参加カードの申込数（再掲）（単位：枚）

大津	(チ)200	力100	江西	(チ)500	力100
江南	(チ)600	力100	江南北	(チ)600	力200
江東	(チ)600	力0	江東南	(チ)300	力0
湖北	(チ)500	力100	西湖	(チ)400	力0
教区集計	(チ)37000	力600	※配布は2月2日（本日）です。		

▽布教部例会日 2月28日（土）午後2時

社友**☆ 教祖百四十年祭記念出版**

『おやのぬくみー教祖ゆかりのもの・ところ』（再掲）

・藤寄代表社友・

婦人会**▽婦人会応舎清掃ひのきしん**

今月も、大勢の方のご協力を頂き、誠にありがとうございました。
引き続いてのご協力を、よろしくお願ひいたします。

★合計
成 分
3名
400 ml
6名
200 ml
1名

☆献血バス**▽1月献血実績（12/21～1/20）**

・山崎部長・

・吉岡委員長・

▽『グラフ天理523号』について

本部「お節会」の模様を紹介する「グラフ天理523号」を、本日（2月2日）配布いたします。

2月1日発売 定価 2200円（税込）
※読書会定期配本

☆CD『朗読 稿本天理教教祖伝』道友社編（再掲）

拝聴して味わう『教祖伝』CD 6枚組

1月26日発売 定価 2200円（税込）

▽滋賀教区青年会ひのきしん隊 入隊のご案内（再掲）

・吉岡委員長・



入隊申込み

・対象
青年会員層・OB
・持ち物
軍手・ベルト・帽子・タオル・アンダーシャツ・宿泊道具など
・内容
ひのきしん出動、教理勉強会、懇親会
・備考
隊服・ヘルメット・安全靴は貸出し(※軍手は各自用意)
一日のみの参加、初めての方も大歓迎です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。先月、教会に配布した案内チラシもあわせてご覧ください。

少年会

「わかぎの集い」のご案内(再掲)

- ・日時 3月8日(日)午前9時集合 午前9時30分 開講
- ・場所 滋賀教務支庁 滋賀県立アイスアリーナ
- ・対象 小学6年生～中学3年生
- ・内容 鳴物練習・スケート
- ・申込み 別途配布の申込用紙(各教会に配布)にて、各支部少年会委員へお申込み下さい。下記QRコードからも、申込用紙をダウンロードできます。

・藤橋団長・



参加申込用紙

・宮垣委員長・



@SHIGA_KYOKU

学生担当委員会

△「教祖百四十年祭学生おぢばがえり大会」

●滋賀教区学生会のご案内

- ・日時 3月27日～28日
- ・集合 27日13時 解散 28日16時



布教月報



道友社報

QRコーナー



学生担当者報



情報ねっと

ようぼく民生・児童委員連盟

△民生委員児童委員の報告について

昨年12月1日、全国の民生委員児童委員の一斉改選が行われました。つきましては、おぢばの連盟活動の情報提供、ならびに教区活動をお知らせできるように名簿の整理をいたしますので、新たに任命された「ようぼく民生委員」の方々の把握と名簿の報告をお願いします。



・板倉代表・



教祖百四十年祭 フォトニュース

掲載画像は全て天理教ホームページの動画ニュース「教祖140年祭 執行」から収録しました





国道一号線、土山町大野今宿バス停の近くに甲大分教会がある。甲大分教会は、大正13年12月13日、三日月拾三郎を初代として、甲賀郡大野村大字大野四五四番地に設立された。

拾三郎は、明治10年3月3日大野村に生まれ、6歳の時に同姓他家の養子となつた。小学校卒業後、3年間漢字と算術を身につけ、関東へ丁稚奉公に出された。しかし、奉公先でひぜん（皮膚病）を患つたため大野村に帰された。その後、同村の徳田仁兵衛のおたすけによりご守護を頃いて感銘した拾三郎は、明治32年

6月、23歳で単独布教に出るも、養子の身であるため父親に引き戻され、大野村で布教することとなつた。

時あたかも教祖四十年祭の年祭活動、教勢倍加運動の時期でもあり、上級大野分教会二代会長中島利三郎

の身であるため父親に引き戻され、大野村で布教することとなつた。

時あたかも教祖四十年祭の年祭活動、教勢倍加運動の時期でもあり、上級大野分教会二代会長中島利三郎

6月、23歳で単独布教に出るも、養子の身であるため父親に引き戻され、大野村で布教することとなつた。

時あたかも教祖四十年祭の年祭活動、教勢倍加運動の時期でもあり、上級大野分教会二代会長中島利三郎

教会探訪ルポ あの街 この教会 No.124

甲大分教会 (甲賀・江南北支部)

会長 中島 義和
住所 甲賀市土山町大野二六六九番地

二代会長に就任したが、実情はおつとめを勤める場所も無く、前会長宅の奥の間を改造して親神様、教祖にしてはどうか」という話となり、拾三郎を所長として建物を借り、甲大宣教所を設立した。

その後十年が過ぎて、借家を出ることになり、昭和9年5月、拾三郎は自宅である大野村二七〇五番地に教会を移転して布教していたが、昭和22年8月71歳で出直した。拾三郎には男女5人の子どもがいたが、継ぐ者はおらず、教会は5年間無担任の状態であった。

そこで、大教會長の命により、昭和27年8月、馨の次男である正義が

片道30分ほどの道のりを、時には子どもをおぶって教会に通い続け、時には遠方まで自転車でおたすけに出かけたという。こうして夫婦でつとめる中、借財もご守護頂き、上級への運びもしっかりと果たした。

正義は、五十年におよぶ会長職を辞し、平成22年8月26日、長男義和が三代会長に就任した。義和は神殿建築をと談じ合うも、一向にまと

まらぬ中、病に倒れ、入院を余儀無くされた。

しかし、この節によつて一同神殿普請への心が定まり、土地等のご守護を頂いて、昭和35年10月現在地にて奉告祭を執行した。

ただ、神殿以外の附屬建物が無いため教会

に住むことができず、正義は妻イセとともに上級大野分教会に住み込みながら教会の御用を勤めた。しかし、神殿普請の債務に窮する中にあって、二人は教会を出て家を借り、正義は大阪の電気関係の会社に就職した後、自営で電気関係の仕事を続けながら夫婦でおたすけに励んだ。イセは、朝夕のおつとめに、またおたすけにと自転車で



とめに励んだ。イセは、朝夕のおつとめに、またおたすけにと自転車で



中島会長夫妻

1月 教区日誌

- ／29 布教部例会 14:00
 ／30 広報委員会 14:00
 庁舎清掃ひのきしん 江南支部

訃報

・松岡 滋子 氏 [水口 江南北]
 89歳 水養分教会長夫人
 1月11日 出直されました

・高橋 勝彦 氏 [琵琶 江東南]
 90歳 西老蘇分教会長
 1月25日 出直されました

2月 行事予定

- ／2 主事会、役員会、婦人会例会
 ／4 教会探訪ルポ取材 北五個荘分教会
 ／13 教会探訪ルポ取材 三代生分教会
 ／14 滋賀教区ひのきしん隊入隊
 (青年会・15日まで)
 ／25 教区長会議 (38母屋) 16:00
 ／28 布教部例会 14:00 広報委員会 16:00
 (未定) 庁舎清掃ひのきしん 江西支部

◇2月開庁時間 午前9時～午後4時
 ◇2月閉庁日 14・21・22・23・25・26日
 (休日連絡先 ☎ 080-8341-1563 鈴木)

道友社の新商品

教祖140年祭記念出版

「おやさまの温もり」伝える
 「もの」と「ところ」を
 写真と逸話で紹介

教祖お手製の品々や、
 自ら赴かれた所、
 住まわれた建物などを
 逸話とともに紹介。

定価2,200円
 [本体2,000円]

B5判横/52ページ/オールカラー
 写真65点・図版16点

読書会の皆様へ——
 本書は定期配本です。



おやのぬくみ
 教祖ゆかりの「もの」「ところ」

天理教道友社 | 注文受付 ☎ 0743(63)4713
 Webストア <https://doyusha.net>



朗読
 稿本 天理教教祖伝 道友社編

拝聴して味わう「教祖伝」

プロの女性ナレーターがやわらかな声色で
 朗読しています。
 拝聴とは一味違う気づきを得られるかと思
 います。

定価2,200円 [本体2,000円]
 CD6枚組/収録時間400分



突然、天理教に飛び込んだアラサー女子の
 修養科95日間の記録。

初心者が天理教の
 修養科に行ってみる。



あま Who is Ama?

- *アラサー/女/未婚
- *福岡県出身/実家は檀家
- *中高大はキリスト教系の学校
- *転職したけど、さまざまな事情で退職し
 フリーターになる
- *X(Twitter)をきっかけに修養科へ!

算額は「おやまと書店」でご購入いただけます。
 養徳社 | 天理市川原町388 ☎ 0120-920-398

1/26発売!!
 養徳社
 の
 新刊

A5判 / 256ページ
 定価: 1,980円(税込)
 送料300円

道友社定期刊行物

定価: 210円 年額定期購読料=3,480円(送料別)

購読のお申込みは
 ☎ 062-8666天理郵便局私書箱30号 道友社定期購読受付係
 ☎ 0743-63-4000 電子メール：michitom@tenrikyo.or.jp

立教189年2月号

真柱様お言葉

立教一八九年 年頭あいさつ(全文)

年祭までの歩みが、さらに充実した
 成人の歩みにつながるように

この月のおさしつ

2月 明治二十年二月二十五日

■12月月次祭神殿講話 中山慶純 本部員

教祖年祭のその日を目指して

おたすけにつながるひとと言を

好評発売中!!

朗読
 稿本 天理教教祖伝 道友社編

拝聴して味わう「教祖伝」



みちびき

■おふでさきの世界を歩く 第9回

山澤昭造 本部准備・天理教校本科研究課主催

■世界の軸 Axis Mundi #12

水尾比奈夫 本部員・天理大学長

■忘れ得ぬおたすけ 耳塚富士雄

■第271回定期集会から 一般質問

■書評 かく読み、かく薦む

井上護夫著「教典入門——理を味わい、身に

行け」 著者 上田和子

■巻末エッセーこの旬に思う 岩切正教

人生を豊かにする“ニューソーリズム”

松下 幸之助
 MATSUUCHIKA KONOSUKE
 「命知」の源流をたどる

「経営の神様」として知られる松下幸之助(現パナソニックHD創業者)。
 日本初の新たなビジネスモデルを創出し、
 グローバルカンパニーへと飛躍させた稀代の大実業家の原点は、
 昭和7年の天理訪問にあったという。
 「聖なる経営」に開眼した青年実業家は、
 天理の地で何を見たのか——。

稀代の大実業家
 開眼の地へ

2/25・3/14・4/28・5/25
 9/25・10/10・11/7・12/5

天理駅前集合、同駅前解散

所要時間 6時間半(10時～16時半 屋食休憩を含む)

募集人員 20名

募集締切 開催日の10日前

旅行について

最少催行人数: 5名

運行料金

10日間

10日間